

2月17日(木) 18:30~



会場：Zoom 及び国労会館大会議室

第165回定例研究会

誰でも参加できます

Zoomで参加の方は
前日までに連絡ください

福祉国家発展のための 政治的・経済的条件

報告：杉村 豪一 氏（常葉大学）

これからの企画

◆第166回定例研究会

日時…3月10日(木) 18:30~

(第2木曜となります)

場所…国労会館会議室&Zoom

内容…「障害者政策とSDGs」

報告…磯野 博 氏

(日本医療総合研究所協力研究員)

◆春のシンポジウム

日時…4月23日(土) 13:30~

場所…あざれあ第3会議室&Zoom

内容…「新型コロナ後の労働組合運動を展望する—労働組合の社会的影響力をどう強化するか—」

基調報告…黒澤 幸一 氏

(全労連事務局長)

福祉政策の充実度に大きな差

経済発展は福祉国家の発展をもたらすと考えられていたが、福祉の制度化の水準は経済発展のタイミングによっても大きく異なるものとなる。

実際に、韓国や台湾といった新興国と西欧諸国等を比べると、福祉政策の充実度には未だ大きな差があることがわかる。このような違いは、どこに由来するのだろうか。

本報告では、「政党制の制度化の水準」と「フォーディズム経済の有無」という政治的・経済的条件の違いに着目し、この問いに仮説的に答えていく。